



区長に国保料の引下げを申し入れる区議団
2021年12月23日

公費投入し、けんぽ並に引下げを
日本共産党区議団は、保険料の大
幅値上げを抑え、軽減するために、

東京都は、来年度の国保料を、1人当たり1万4804円値上げし、17万2155円とする試算を示しています。今回の保険料額の値上げ幅は、運営主体を都道府県化して以来最大となるものです。

毎年の保険料値上げによって、加

国保料1万4800円の大幅値上げ案
あらゆる手だて尽くし値上げ回避を！

①区が一般財源を投入すること、②東京都が財政支援を行うこと、③国に対し、全国知事会が求めている公費負担の1兆円増額で、国保の「均等割」をなくし、サラリーマンの健康保険料並みに引き下げよう求めています。

現在、後期高齢者医療保険料も一人5千円を超える大幅値上げが検討されています。

新型コロナウイルス感染拡大のもとで、値上げなど許されません。

地下鉄8号線

延伸に向け前進
(豊洲―住吉)

地下鉄8号線（有楽町線）の豊洲
―住吉の延伸がようやく動き始めま
した。

地下鉄8号線の延伸は、江東区の南北方向の交通不便を解消するものとして、長年にわたり区と議会が東京都に求めてきたものです。

区はこの間、土壌汚染対策とともに、豊洲への市場移転の条件とし、都も事業化を約束していたものの具体化には至っていませんでした。

そうした中、令和3年7月、国土交通省の交通政策審議会が「東京圏

●第4回定例会の主な議案や陳情に対する各会派等の態度

[illegible]

※民政クラブ…立憲民主党、国民民主党、無所属の議員が所属
※みらい…あたらしい党・未来会議の議員が所属

における今後のネットワークのあり方について」答申。地下鉄8号線の延伸について「早期の実現を図るべき」とし、「(株)東京メトロが事業主体として役割を求めることが適切」「十分な公的支援が必要」としました。国と都は、地下鉄8号線延伸に関する予算を、令和4年の予算要求にも盛り込みました。



有楽町線・豊州駅



有楽町線・豊洲駅

議会日程(予定)

[illegible]

日程は変更になります。

命とくらし・人権を守る区政に全力

謹賀新年

長引くコロナ禍のもと、日本共産党区議団は、高齢者・介護施設へのＰＣＲ検査費用の補助拡充、公共施設使用料の値上げ延期、補聴器購入費への補助等を実現してきました。引き続き、

ワクチン接種と検査の拡充、中小企業支援の充実など区民生活支援に力を尽くします。

また、気候危機打開への取組強化、ジェンダー平等社会の実現など、くらし・人権を守る政治をつくるため、今年も全力で頑張ります。

第五波の教訓踏まえたコロナ対策の強化を

第4回定例会(11/25日～12/15日)では、大つきかおり議員が本会議で代表質問を行いました。

保健所や検査体制の拡充を

大つき議員は、新型コロナウイルス感染再拡大に備えるべきとして、保健所の人員



区政報告会を開催しました

日本共産党江東区議団は11月27日、江東区文化センターで区政報告会を開催。

コロナ対策における区の取組や3回目のワクチン接種の準備状況をお知らせするとともに区が民間委託の推進や児童館、幼稚園の廃止を行う一方で、1597億円もの基金をため込んでいることを報告。

参加者から「文化センター系の利用料が高すぎる。ぜひ引き下げてほしい」などの感想が寄せられました。

体制やPCR検査の拡充、医療機関への支援の継続を求めました。

また、ワクチンの3回目接種について、高齢者や障害者へのきめ細かい支援やコロナ後遺症相談窓口の設置を求めました。

- ◆医療・検査など
 - 高齢者・障害者施設の職員・利用者へのPCR検査を拡充
 - 医療機関への支援充実
 - コロナワクチン接種体制の確保
 - ◆中小企業・生活支援
 - 公共施設使用料の値上げ延期
 - 公共施設でのネット環境の拡充
 - 産業実態調査の実施
 - コロナ対策緊急融資の返済猶予期間の延長と借換え融資の創設
 - ◆介護・障害者福祉
 - 本会議場にヒアリンググループと音声認識システムを設置
 - 補聴器購入費助成（上限3万円）
 - ◆子育て支援
 - 子ども家庭支援センターの増設
 - 認可外保育施設等への運営補助
 - ◆ジェンダー平等・環境対策
 - 男性DV等の相談窓口を設置
 - 省エネ・再エネ事業の拡充

昨年
皆さんと一緒に
実現しました！

大つきかおり議員



(1面続き)

さらに飲食店など客足が戻らず厳しい状況が続いていると指摘し、区として家賃補助や空気清浄機のフィルター、消毒液など消耗品購入費の補助、介護や障害福祉事業所への支援金給付を求めました。

住民税非課税世帯を対象とした10万円給付については、生活に困っ

ている人、コロナで収入が減った人など、広く対象とするよう政府に求めるべきだと質しました。

区は、「無料のPCR検査は国の補助の動向を注視する」「医療機関への補助は継続する」「3回目接種も丁寧な対応を行う」とする一方、「家賃補助の再度の実施の考えはない」と答弁しました。

不妊治療休暇の導入、学校トイレへの生理用品配置を

大つき議員は、ジェンダー平等社会の実現は急務として、女性が8割を占める区の非正規職員の賃金や男性職員の育休取得率の引き上げ、不妊治療休暇の導入を求めました。また、区の審議会等の女性の比率

が、29・8%と低いことから具体的改善策を示すよう求めました。

さらに、痴漢は最も多くの生徒たちが被害を受けている身近な性暴力だと指摘。学校における「生命(いのち)の安全教育」で、性被害の一つとして取り扱うよう求めました。

生理用品のトイレへの設置について、全ての都立高校の女子トイレや品川、豊島、港、千代田が小中学校の女子トイレに設置したことを紹介。江東区の学校や公共施設トイレへの生理用品設置を求めました。

区は不妊治療休暇の「検討を進める」「性被害に合わないための指導



「コミュニティバス」陳情が不採択 共産党は継続審査を主張

正保みきお議員



防災・まちづくり・交通対策特別委で、「城東地区にコミュニティバスを求める」陳情を審議。陳情は「都バスの停留所まで遠い」「江東高齢者医療センター等の医療・介

護施設、駅や公共施設への足の確保」を求めるものです。正保委員は全庁的な検討を提案し、区が庁内検討委員会を設置。その結果、「高齢者など移動ニーズが一部にあるものの、必要性、道路幅員、都バスとの競合、採算性などの面から導入は困難」としました。一方、高齢者や子育て中の保護者など移動支援が必要な区民については、デマンド交通などの交通手段を調査・研究すると答弁。

一人暮らし高齢者等熱中症対策 エアコン設置に助成を

赤羽目たみお議員



高齢者支援・介護保険制度特別委員会では、区民から提出されている「熱中症から命を守るためのエアコン設置などに関する陳情」が審議されました。

陳情は「エアコンが設置されていない一人暮らしの高齢者等にエアコン購入・設置費用の助成」を求めるものです。赤羽目議員は「区内では3区で設置助成を実施しているが、他区の取組状況を把握しているのか」「本区で実施した場合にいくらか必要となるのか」と質問。区は、「先行実施している足立区は、60歳以上のみのも世帯を対象に、上限7万円を助

共産党や生活者ネット委員等が継続審査を主張しましたが、本会議で自民、民政クラブ、公明など賛成多数で「不採択」となりました。委員会では継続審査を主張した公明党は本会議で態度を変えました。

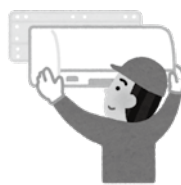
区公共施設の ネット環境が拡充に

東京ベイネットワークが公衆無線LANの通信基盤を拡充したのに伴って、モバイルルーター200台を新たに区に無償提供することになりました。

議会には区民からWi-Fi環境の整備を求める陳情も提出されていました。文化センター等で無償貸し出しを行っています。

成し430件の実績となっている「本区で実施した場合、3千万円の予算が必要である」と答弁しました。

赤羽目議員は「エアコン設置助成は、熱中症から高齢者の命を守る取り組みとして重要」として、江東区に実施を求めました。



区立幼稚園の廃止計画は見直しを

江東区は区立幼稚園の園児数減少等を理由にして、令和8年度までに7園を廃止する計画です。今定例会では小名木川幼稚園ともみじ幼稚園を廃止する条例が提案され、共産党区議団以外の賛成多数で可決されました。

区議会には、多くの保護者やPTA団体などから「地域の幼児教育のセンターであり、身近な所にあるのが望ましい」「廃止計画は

見直しを」との陳情が提出されています。

現在、3歳児保育を行なっている区立幼稚園では多くの応募があり、抽選となっています。3歳児保育の実施園を増やすなど、保護者ニーズに応え、住民サービスを向上させることは区の大事な役割です。共産党区議団は、廃止計画は見直し、区民の願いに応えるよう求めています。

区立公園が全面禁煙化に

望まない受動喫煙をなくすため、健康増進法が改正され、東京都受動喫煙防止条例が制定されました。江東区では、これまでの児童遊園及び遊び場の全面禁煙に加え、令和4年1月1日から、区内すべての区立公園(171園)を全面禁煙化することになりました。

事前周知や「園内禁煙」看板の設置、区職員によるパトロール等も行われます。

に努める」、生理用品の配置は「学校と連携図り検討している」と答弁。

住民参加のまちづくりを

大つき議員は、辰巳団地の建替えについて、新規の入居募集の停止で空き家が増加していること、階段昇降が困難な高齢者が団地内での移動が認められず、住み慣れた場所を離れなければならないと指摘。

東京都に対し、団地内のエレベーター設置住戸への移動の許可と建替の早期完成を要請することや建替計画で示されている高齢者施設の早期具体化、豊洲四丁目団地の建替えで生まれる空地の活用について住民参加での検討を求めました。

交通不便の解消では、コミュニティバス「しおかぜ」の利用者が年々増加していると指摘。増便、運行時間の拡大を行うよう求めました。

さらに、有明地域の公共施設の整備について、文化センターや図書館、保健相談所の増設など広く住民ニーズを反映させるよう求めました。

区は、辰巳団地や豊洲4丁目団地については「都と協議していく」、有明の公共施設は「区民ニーズを把握しながら検討する」と答弁。



コミュニティバスしおかぜ号

ワクチン(3回目)接種のお知らせ

江東区は11月16日、新型コロナウイルスワクチン追加(3回目)接種の体制等について発表しました。高齢者の予約受付体制については、昨年6月6日、7月24日までに集団接種会場で接種した65歳以上の高齢者は、2回目と同じ会場接種日時を区が指定します。

電話相談窓口(コールセンター)は、0570-0111008です。

■スケジュール(予定)

主な対象者	接種券発送	3回目接種
医療従事者	11月19日(金)	12月1日(水)～
	12月10日(金)	1月上旬～
高齢者施設入所者等	12月10日(金)	12月20日(月)～
上記以外 (高齢者から順次開始)	1月13日(木)以降 毎週対象者を 抽出し発送	集団接種:1月23日(日)～
		個別接種:2月7日(月)～